

「今月の主な紙面」

2

共同組織活動交流集会、写真コンテスト募集、わんこにゃんこ

3

気候変動を学ぼう(書籍編)、国保オンライン署名、学運交ご案内、お気に入り、まんが

4

研修医日記、相談室、読者のひろば、パズル、理事会報告

愛知民医連

愛知県民主医療機関連合会

〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9番3号

☎ 052-883-6997 FAX 052-889-2112

発行責任者 武田 修三

URL : <http://www.aichiminiren.jp/>

E-mail : aichiminiren@aichiminiren.jp

第508号

2026年秋～年末の
社保・平和の
とりくみ

憲法・平和を守ること、 社会保障の拡充をめざそう



——地域の声を聴き、制度改善へつなげる
「1職場1アウトリーチ」を軸に——

県連理事・社保平和委員長

みなと医療生協

まちづくり支援・広報部 部長

嶋倉 和也

7月25日に開会した特別国会では健康保険法・介護保険法の改定が施行され、OTC類似薬の負担増、高額療養費制度見直しによる自己負担増、中山間地域や人口減少地域の介護人材の確保困難を基準緩和ですり替える「特定地域サービス」創設など、受療権を侵害する負担増や介護崩壊につながる改悪が行われました。

憲法をめぐる国民投票法の改定が施行されました。最低投票率の規定を盛り込むことはせず、改憲への機運をあおるものです。

骨太方針2026では高齢者の3割負担への道筋や介護保険の構造転換が示されました。憲法9条改悪の動きも強まっています。秋の臨時国会、来年1月からの通常国会に向けて社会保障充実の運動をいっそう広げる必要があります。

こうした状況のもと、秋・年末に重点的にとりくむ社会保障・平和運動の課題と視点を、以下の3点に整理します。すべてのとりくみの軸として、地域に出て声を聴き、その声を制度改善や自治体への働きかけにつなげる「1職場1アウトリーチ」の具体化を位置づけましょう。

1. 憲法九条、 平和を守るとりくみ

高市内閣のもとで、アメ

法改定案が可決され、憲法

リカと一体となって戦争す

る国づくりが急速に進んで

います。国会では国民投票

法改定案が可決され、憲法

9条の明文

改憲の動き

が強まっ

ています。職

場で「憲法

九条が変

わったら、

私たちの今

の当たり前

の生活や暮

しにどんな

変化が起こ

るのか？」

「子どもや

孫は、大丈

夫なの？」

等を想像し

て、周りと

話をしてみ

るところか

ら始めてみ

ませんか。

11月23日の愛知民医連

学術運動交流集会・社保特

別分科会では、田巻紘子弁

護士(名古屋南部法律事務

所)による「戦争をしない

国でありつづけること(仮

題)」をテーマに講演を予定

しています。ぜひ、この機

会を活かして憲法九条を考

える秋にしていきましょう。

まも憲ネットの方針に基づ

き、全日本民医連作成の読

み物「憲法cafeⅡ」も

活用しましょう。

ます。すでに現行制度でも

「窓口負担が払えず受診を

控え、命を落とす事例」が報

告されており、負担増はさ

らなる受診抑制を招きます。

制度見直し内容の周知、該

当する患者への丁寧な説明

と相談体制の整備など、事

業所内での具体化を進めま

しょう。

介護1、2の保険給付はず

しは実施見送りとなりまし

たが、「中山間・人口減少

地域」に「特定地域サービ

ス」を創設し、要介護1、

5も対象にして人員基準や

夜勤要件等を緩和する仕組

みです。

医療と介護、どの分野を

とってみても、窓口自己負

担を増し、事実上利用その

ものを制限させる状況を作

り出す状況となっています。

窓口負担増はそのまま受診

抑制、利用抑制につながり

法人経営にも直接的に影響

します。受療権を守ること

と法人経営を一体的に捉え

ることは極めて重要です。

秋の国保料負担軽減をは

じめとした各分野の署名を

広げ、対話の内容を行政や

自治体懇談会などで届けま

しょう。

ことは大切な視点です。必

要なことは、必要とところ

に税をきちんとつけること

ではないでしょうか。

今年の秋・年末は、制度

改悪に対抗するだけでなく、

医療・介護、暮らしにかか

わる地域の声を聴き、その

声を制度改善につなげる民

医連らしい運動をつくりま

しょう。



みなと

☆9月19日「理事・管理者

せいの集会」が開催され、63

人が参加。自分の言葉で生

協を語ろうをテーマに、生

協強化月間へ向けての意思

統一がされました。

☆9月29日、高畑生協診療

所で「結たかばたまつり」

が開催され、大勢の子ども

を含む180人の参加で賑

わいました。

南

☆「虹の出会い月間」では

「最近どう？」から始まる安

心ネットワークを広げるた

め、地域をつなぐ世話人さ

んを増やしています。

☆「第5期ヘルスアップカ

レッジ」もスタート。専門

職から健康づくりのコツを

楽しく学び、5年後も私ら

しく幸せな毎日を目指しま

す。

北

☆10月3日原水爆禁止世界

大会報告会に35名が参加し

ました。パワーポイントで

使った報告のほか情勢を川

柳にした報告、写真を基に

語る報告等多彩でした。特

に1年目職員の瑞々しい報

告に会場が沸きました。核

兵器使用の危機感が高まる

中、平和を守る決意を新た

にした報告会でした。

尾張

☆9月27、28日全日本民医

連共同組織活動交流集会

in東京に職員1名と友の

会から4名参加し、参加者

と共同組織活動報告、交流

を行いました。

☆10月1日に一宮市自治体

キャラバン事前学習会が開

催され職員、友の会、地域

の友好団体の皆さん34名が

参加しました。

名南

☆9月8日の大雨では法人

内の各事業所では、一部浸

水や排水の逆流等があった

ものの、人的及び施設面での被害は特になし。

はみんぐ

☆はみんぐ歯科で往診を再

開しました。

☆共同組織活動交流集会に

理事含め5名で参加。理事

会で参加報告を受け学びを

実践につなげていきます。

☆10月3日、民医連「人権

としての歯科医療キックオ

フ集会」が開催。「歯科酷書

第5弾」に無低診の事例を

報告していきたいです。

人にも地球にも優しい 平和な社会の実現を共同の力で

第17回全日本民医連共同組織活動交流集会 in 東京



名南会健康友の会の活動を
分科会で報告

平和と安心のための
地域づくりに学んで

初日の交流会では、それぞれの地域を愛する心のもったご当地土産が勢揃いし、参加者の熱気とともに、私自身も体の中から熱くなるような思いを感じました。私は職員でもあり、健康友の会の役員でもあります。両方の立場で感じたこの感激と、今後の活動への決意を私なりにまとめて報告します。

何をして生きる、
その覚悟を

名南会健康友の会
名南病院支部・役員
丸田 須美子
(名南病院 看護師)



名南会健康友の会の参加者

今回の共同組織活動交流集会は9月27日、28日の2日間東京で開催され、愛知からは名南会、尾張健友会、はみんぐの3法人、20名の共同組織の方と職員が参加しました。

テーマは「人にも地球にも優しい平和な社会を共同の力で実現しよう」医療・介護を守り、安心して住み続けられるまちづくりのために」で、1日目は記念講演、指定演題の発表など全体での企画、2日目はテーマ別分科会、特別分科会、動く分科会に分かれて講演や見学、各地の共同組織から日頃の取り組みなどの演題発表がおこなわれました。

名南会健康友の会、尾張健友会の参加者に感想文をいただきました。

初日の全体会で、憲法や私たちの権利について学べたことは大きな学びでした。学んだことを戻ってから皆で共有できるように準備を進めています。

特に心に残ったのは、熊本県には自衛隊の健康駐屯地があり、西部方面総監部が置かれる基幹基地であること。そして、地域の住民が安心して暮らせる地域を守るために懸命に声をあげ、活動していることでした。

それは先人たちが自分たちの医療を守り、安全に暮らせる地域をつくるために努力してきた歴史とも重なりました。

共同組織の大切さと

職員の役割

2日目は第6分科会に参加しました。どこも「後継者づくり」が共通する課題であり、サロンの開催や共同組織への働きかけ、子育て世代へのアプローチなど

尾張健友会の会
班会とサロンで
地域まるごと
健康づくり

尾張健友会
本部・社会活動部
谷口 美鈴(看護師)

9月27日、28日に東京で行われた「共同組織交流集会」に、尾張健友会からは友の会から4名・職員1名の総勢5人で参加しました。

気を引き締めて憲法を守る

「歓迎企画」の国立能楽堂の怜以野 陽子(レイヤー ヨウコ)さんの能を見た後、会場全員で能の歌いを経験しました。記念講演では「そもそも憲法って何？

ふつうの生活を守るために知っておきたいこと」と題して、弁護士太田啓子氏のお話の中で「憲法がなくてよかった」と思うときは自分がマイノリティになった時で少数派の最後の砦が憲法です」「変な風に改憲

感じました。そして私たち職員は地域にとって「ハードルの低い相談役」なのではないでしょうか。まず地域の声を聴く。困ったときには一緒に考え、必要であれば病院や地域包括支援センターにつなぐ。そのようなネットワークをつくることとがこれからはますます重要になると思います。

高齢者の増加、物価高、医療制度の変化、気候変動など、多くの課題があります。だからこそ、私たち共同組織の存在が必要です。

してきたら、命がけで反対する反射神経を持ちましよう」と言われて、自分がゆるゆると暮らしていることを自覚し、気が引き締まりました。

休憩の後の体操は「笑いヨガ」でした。尾張健友会の班会で行っている内容と一緒に、わたくしは「おてのもの」でした。

三つの指定演題の後、会場を変えての夕食交流会に参加しました。愛知のお土産に「しるこサンド」を440枚持参し、好評でした。

各地の健康チェックを学ぶ

2日目は分科会です。第5分科会「地域まるごと健康づくりの取り組み」の第2会場に参加しました。

医療生協では「24時間蓄尿塩分調査」が毎年行われており、地域の減塩の取り組みの評価になっています。ショッピングセンターやJRの駅の構内での健康フェスティバル開催の報告では、地域の企業とのつながりが大切だと感じました。また、

地域のつながりづくりを

今回の交流会で得た学びを力に、まずは拡大強化月間中、「聴く・話す・つなぐ」を大切に、地域の方とのつながりをひとつずつ増やしていきたい。そして外来でも「いつもとは違う」、「魅力的」、「医療って面白い」と思ってもらえる企画に挑戦していきます。

交流会で感じた熱い思いを、これからの行動につなげていく。その覚悟を持って取り組んでいきたいと思っています。

健康チェックもフェスティバルとして行われている発表が多く、オープンな企画の取り組みの運営の方法の参考になりました。

尾張健友会の多くの班会は決まった場所ではほぼ定例で行われ、近所の顔見知りが集まる形式です。この形式も派手ではありませんが大切な地域活動で、尊いものだと改めて認識しました。

今後尾張健友会では「オープンな企画」は「サロン」として取り組んで、「班会」と「サロン」の両輪の活動を行っていくことが大事だと思いました。



愛知の参加者で開会式あとに壇上にて

第34回 愛知民医連新聞 新年号 写真コンテスト

撮影機材は問いません。お気軽にご応募ください♪
スマホでも、コンパクトカメラでも、一眼レフでもOK！

テーマ 「私のベストショット」

応募資格 愛知民医連内の各法人職員（パート職員も可）

作品形式 1枚目の1点（組み写真不可）。
※カラー・白黒は問いません。
※プリント作品：サイズ不問です。ご郵送ください。
※データ応募：10MB以内。A4版普通紙・カラー印刷にて選考。

応募方法 以下の内容を添付しご応募ください（すべてお答えください）
①作品のタイトル、②所属法人、③職場名、④職種、⑤氏名（ふりがな）、⑥来年の当チラシに写真使用の可・不可、⑦郵送の場合は作品返却の要・否

◇郵送応募：〒456-0006 名古屋市中区沢下町9-3
労働会館本館3階 愛知民医連・新年号写真コンテスト係

◇メール応募：aichiminiren@aichiminiren.jp
愛知民医連事務局・新年号写真コンテスト係

◇QRコードから応募（Googleアカウント使用）

締め切り 2026年11月27日(金)必着

入賞 図書カード進呈（金賞5千円、銀賞3千円、銅賞2千円、入選1千円）



孫と仲良く遊んでいる
姿を見てみたい！

うちのわんこにゃんこ

娘の連れ子ならぬ連れ犬が我が家に暮らし始めて4年たちます。

名前は「レオ」、6歳の男の子です。娘が結婚して出ていった後も、我が家の一員として暮らしています。娘は「レオ」に会うことを口実に頻繁に我が家に帰ってきています。

そんな娘も先日お母さんとなりました。娘はわが子と「レオ」を仲よくさせようと思っっているようですが、自由気

ままに我が物顔で過ごしていた「レオ」は知らん顔です。一日も早く、子どもと「レオ」が仲良く遊んでいる姿をみてみたいなと思っっているばあちゃんです。

生協わかばの里
事務 甲斐 美矢子
(本当は
検査技師だけど...)

「レオ」
ミニチュア・シナウザー
6歳



高すぎる!! 国民健康保険料(税)を 引き下げてください

愛知県では市町村が県に納める国民健康保険の納付金が、2022年度以降の5年間で約4・1万円も引

5年間で4万円超も値上げ
愛知県では市町村が県に納める国民健康保険の納付金が、2022年度以降の5年間で約4・1万円も引

オンライン
署名スタート
しました



署名はこちらから

愛知県では市町村が県に納める国民健康保険の納付金が、2022年度以降の5年間で約4・1万円も引

愛知県では市町村が県に納める国民健康保険の納付金が、2022年度以降の5年間で約4・1万円も引

愛知の会が、大村県知事宛の署名運動を始めました。県は保険料引き下げを

愛知の会が、大村県知事宛の署名運動を始めました。県は保険料引き下げを

愛知の会が、大村県知事宛の署名運動を始めました。県は保険料引き下げを



堀井会長おススメの図書を紹介します

気候変動を学ぼう

書籍編

愛知民医連の堀井清一会長がおススメする気候変動の本です



異常気象の未来予測 (ポプラ新書)
立花義裕 著 (学運交記念講演・講師)
三重大学大学院 生物資源学研究科教授

- 〈主な内容〉
- * 日本は四季から「二季の国」になる
 - * 人智を超えた新たな豪雨災害
 - * 日本の夏は猛暑と豪雨 その要因は
 - * 異常な温暖化を止めるには すぐに二酸化炭素排出をへらす

* 小中学校から気候教育を (欧州にならって)



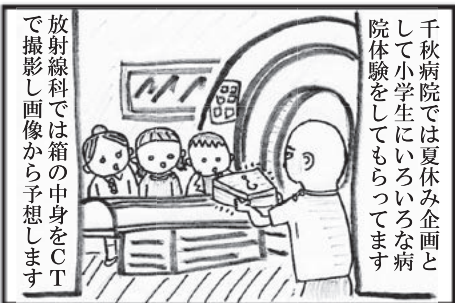
図解でわかる
14歳から知る気候変動 (太田出版)
インフォビジュアル研究所 著

- 〈主な内容〉
- * 気候システムの変動が起こす12のこと (例) 異常気象の日常化、熱波が都市を襲う、食料生産地が北に移動、氷が溶けて海面が上昇する、新たな南北問題
 - * 海面1m上昇で日本の砂浜の9割失われる
 - * グリーンランドの氷床がすべて溶けると海面7m上昇
 - * 日本が排出している二酸化炭素の40%は発電による
 - * 石炭火力発電が最も二酸化炭素を排出しやすい
 - * 家庭、産業など部門別で世界と日本を比較すると、家庭部門では日本が効率最高。発電部門の低炭素度は日本が最低

特に気候、海水温、海流を
ていねいに解説されています

95ページで図解がたくさんあり、
読みやすいです

モいさん日記 箱のなかみはなんだろな？③



作・森 賢洋
(千秋病院 放射線技師)

第56回 学術運動交流集会のご案内

今年の会場は名古屋駅すぐの「ウインクあいち (愛知県産業労働センター)」です。

日時 2026年11月23日(月・祝)
9時30分 受付開始
午前10時開会 午後3時半頃終了予定

会場 全体会(午前)
ウインクあいち 大ホール
分科会(午後)
ウインクあいち 11階

(午前) 記念講演

- 講師：立花義裕さん
(三重大学大学院 生物資源学研究科教授)
- 講演テーマ：
「異常気象の未来予測」



(午後) 分科会

- ① 臨床報告・医療安全
- ② 看護活動1
- ③ 看護活動2
- ④ 介護活動
- ⑤ 介護活動・リハビリ
- ⑥ 地域包括ケア・まちづくり
- ⑦ 業務改善・職員育成
- ⑧ 社保・平和 特別分科会
(講演1：田巻紘子弁護士)
(講演2：若者気候訴訟原告団)



名南会
まちづくり推進室
田中 凜風

私にとって嵐はこれからも幸せをくれる大好きなグループです。

活動終了前のラストライブにも行くことができました。一番聴きたかった「Yes? No?」という曲も聴くことができ、一生忘れられない素敵な思い出になりました。

私のお気に入りには「嵐」というアイドルグループです。小学生の頃から好きで、今でもライブDVDなどをよく見ています。楽しいときはもちろん、落ち込んだときや頑張ろうというときも嵐の曲を聴き、たくさん支えられてきました。

活動終了前のラストライブにも行くことができました。一番聴きたかった「Yes? No?」という曲も聴くことができ、一生忘れられない素敵な思い出になりました。



幸せを
ありがとう!
「嵐」❤️

